

散

歩

だ

よ

り

No. 93

2016.4.23 発行



編集・発行 市民自治こがねい

184-0012 小金井市中町 4-17-11-1F

Tel 042-316-1511 Fax 042-380-8271

西岡市長はどっちに向かっている？ どうする小金井市政

12月18日の就任後、学童保育の委託業者が撤退した問題への対応、職員給与の引き上げ合意のあり方、新福祉会館と新庁舎建設計画の整合性など、市長の姿勢が問われてきました。

市議会では8会派の申し入れで新福祉会館について全員協議会を開催。3回開かれましたが、市長の方針が見えてきません。1月22日には臨時議会が開かれ学童保育委託の予算が提案されましたが、議会との調整が不十分で、最終的に議案は撤回されました。

2月22日から開かれた第一回定例会では、新庁舎建設のための6施設複合化という公約について様々な角度から問われましたが、メインの政策にも関わらず予算がついていません。議会の追求の結果、庁内のプロジェクトチームで検証することになりました。新福祉会館建設市民検討委員会の予算もない、といったことから当初予算は21対2で否決され、2ヶ月の暫定予算となりました。

西岡市長は対話を重視した市政運営を公約していましたが、市議会との対話や説明、調整はほとんどありません。就学援助の認定倍率引き下げが議会にも教育委員会にも報告せず決定したことが発覚したように、見えないところで進めている行革があるのではないかと気になります。

市民から見えない場で決めていくのは良くないけど、表の場で実のある議論をするためには、議会との調整や準備は必要。西岡市長には市民に開かれた新しい市政運営を期待したいところです。

(片山かおる／市議会議員)



1/14、市議会8会派から、福祉会館について全員協議会開催を西岡市長に申し入れました。

傍聴席の向こう側

初めて議場に入ったときの緊張感。今まで、傍聴席から見ていた議会に「坂井えつ子」の議席があり、審議に加わり採決で態度を示すことに市議会議員としての重責を体感しています。

新しく就任した西岡市長の意志や方針を問うため、いわゆる野党議員から多くの質問がとび、審議は長時間化。これまで、「夜間・深夜議会」は、議会側に理由があると思っていましたが、市長や市役所職員の答弁がかみ合っていないことや、提案に対しても「検討します」などやる気があるのかないのか分からない答弁も多いため、市役所側にも課題があると感じています。

議会で“中身のある質問”をし、よい答弁を引き出すためには、議会が開かれない時期の勉強や情報収集、担当課とも話を詰めていくことが欠かせないと知りました。長時間の審議にもバテないよう気力・体力もつけていく必要があります。

(坂井えつ子／市議会議員)

小金井市議会傍聴記

新市長を迎えた1月22日の臨時議会。「傍聴川柳」なるものを書くぞ!!と意気込んで行ったものの、議会進行を巡る再三の非公開会合で議会は中断。待ち時間を活用して「さわらび学童保育所運営委託継続断念問題」についての意見書をしたため、西岡市長に直訴。さらに開かれた2月2日の臨時議会も傍聴し、しつこく要望書を提出した次第です。

久しぶりの議会は、議員も市の職員もみんな若い!!しかし、なんだか覇気がない。西岡市長の第一声も原稿を棒読みで、気力も知力もなさげ。とりわけ、質問に答える部課長の「〇〇してございます。」「そうなってございます。」という官僚言葉には、吐き気がするほど落胆。

以降3月7日、8日の厚生文教委員会、建設環境委員会と続けた傍聴も、初発のダッシュがこたえたようで、会期延長までフォローできず、あえなく寝込むというトホホな結果になりました。

安藤能子/前原町

まずは福祉会館の代替施設確保。
そして、早急にジャノメ跡地に
総合庁舎 + 新福祉会館を!

西岡市長は、公約として掲げていた6施設(本庁舎・第2庁舎・本町暫定庁舎・前原暫定集会施設・福祉会館(公民館本館を含む)・図書館本館)複合化プロジェクトにおいて、ジャノメ跡地に福祉会館・図書館併設で新庁舎を建設する、としています。

市民自治こがねいは、「6施設複合化」にこだわることで市庁舎の建設が遅れることを危惧します。総合庁舎をジャノメ跡地に早急に建設することを最優先すべきです。そして可能であれば、3月末で閉館した福祉会館も併せてジャノメ跡地に建設することが望ましいと考えます。

まずは、新福祉会館建設市民検討委員会を再開、または新たに設置し、現福祉会館の仮移転と代替施設確保について、利用していた当事者の市民を入れて検討すべきです。

市長がかわった今、硬直化し迷走した市庁舎問題と公共施設の再配置に、市民の意見を述べられるチャンスです。こんな街にしていこう、という意見を市に届けましょう。

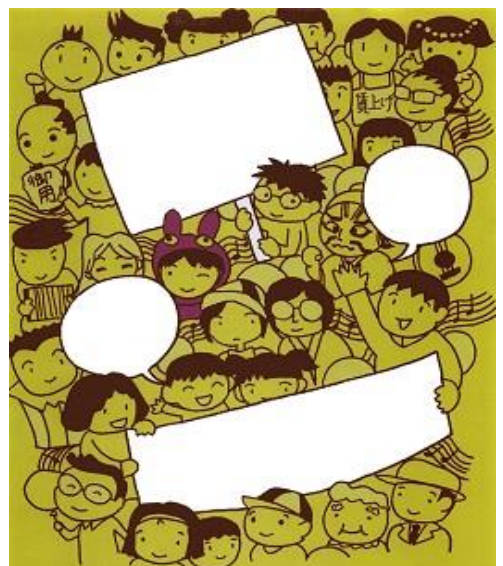
どうする？

7月の参議院選挙、 そして衆議院選挙

参院選は「東京選挙区」と「全国比例区」、衆院選は「東京18区」と「東京比例区」、それぞれ2枚の投票用紙。

私たちにはどんな選択肢があるのでしょうか。
憲法改正をさせない、安倍政治ストップのための
センキョアクションを始めましょう。

*別紙資料をご覧ください。



「市民自治こがねい」の見解

新福祉会館建設市民検討委員会を再開、または新たに設置

現

まず代替施設への
仮移転について検討。

福祉会館

新

立地と機能(公民館
との複合も含め)に
ついて検討。

前原暫定集会施
設・第2庁舎など
既存の公共施設

空家、空店舗
などの
民間施設

いずれかに暫定施設を建設。

高架下
利用

福祉会館
跡地

★財政負担
★建設にかかる時間
・・・を検証。

代替施設に移転

暫定施設に移転

新
市庁舎

市庁舎については、
ジャノメ跡地への建設
を早急に進める。

- ★ 庁内プロジェクトチ
ームでの公約検証は早
急に終了させる。
- ★ 庁舎建設に関する設
計費等を予算化する。

■福祉会館機能を市庁舎の前面にすると、福祉を中心とした市政を象徴するものとなります。これまで公民館と複合施設だったことのメリットを検証し、地域福祉と社会教育を市の大テーマとして掲げるのはいかがでしょうか。

※他の会派からは、本町暫定庁舎跡地へ単独で建設する案と、再開発の手法を使い本町暫定庁舎隣のマンションと合築する案も出ています。

若者は選挙について どう思っているの？

今夏の参院選から18歳以上が選挙権を持つようになる。今年7月時点での18、19歳人口は全国で240万人、小金井市では約2200人で2013年の小金井市議会議員選挙結果を見ると市議2名を輩出できる有権者数だ。

身近な18～20歳の男女15人に聞き取りをした。彼らの声を読んでほしい。

「学校で期日前投票を」という声がある。小金井で期日前投票ができる場所は1カ所のみ。これでは身近で手軽な投票とはいかない。

また、学生の64%が住民票を移していないという調査結果がある。投票するには実家に帰るか、手続きが面倒な不在者投票をするしかないが、ある学生によると、地元の役所窓口では学生の住民票転出は積極的に薦められず、選管では不在者投票は特異な例として認識されたという。

年齢を下げるだけでは投票の底上げにはつながらないことがよくわかる。文科省は高校生の政治活動を届出制にするよう通知を出したが、選挙権行使を促す通知こそ出して欲しいものだ。不在者投票や期日前投票の仕組みを有権者のニーズに合わせたり、政治に関心を持つような情報を提供するなどの対策も必要だ。

Y I / 本町

「市民自治こがねい」は

わたしたち市民の力で小金井市を変えたい！
市民の想いや考えを
福祉やまちづくりに生かしたい！
人権が尊重され、自治が息づく
小金井市にしたい！

そんな考えの市民が集まり
片山かおるさんと坂井えつ子さんを
市議会に送り出し
小金井のさまざまな問題を話し合っています。

どなたでもお気軽にご参加ください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.sijiko.com/>

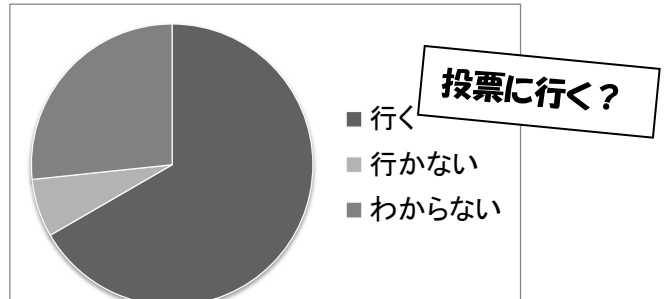
★会員になってください★

会費 1口=3000円/年（できれば2口以上）

・賛助会費 1口=1万円/年

・ニュースカンパ 1口=1000円/年

・郵便振替 00130-6-352041



・一票を投じることできちんと意思表示をしたい。
・自分の意見をすぐに直接政治に反映させるのは難しいとしても、まず投票に行くことで政治に関心を持っていることを示すことができ、長期的に見れば若者の意見も考慮されるようになると思うから。

- ・親の投票の力になるため。
- ・現在の政権に不満があるから。
- ・義務。
- ・関心がある。
- ・せっかくもらえた選挙権だから。
- ・いかないと親におこられる。

行く

・その時の気分で行くかもしれないし行かないかもしれないから。

- ・誰に投票したらいいのか分からないから。
- ・政治に対しての知識が足りない。
- ・まだ政治のことに詳しくないから。

行かない
わからない

どうすれば投票率が上がると思う？

- ・図書券など参加賞的なモノがあればいい。
- ・政治や選挙について知る機会を増やす。
- ・学校で、党ごとの特徴や思想、出馬する各議員を紹介したり、具体的な投票の仕方を教えてくれる授業をしてくれたら嬉しい。
- ・政治が自分の生活を大きく変える、生活に密着したものだと思わせる。
- ・もっと自分達が選挙に影響を与えられることを知る。
- ・若者が出演する
- ・知識の乏しい若者でも理解しやすい簡単な言葉で選挙活動の内容を伝える機会を設ける。
- ・期日前投票を高校や大学でできるようにする。
- ・投票を義務にする。
- ・インターネットを使う。

編集後記 今回は、パソコンでマウスが使えなくなったり、自分も首がムチ打ちに近い状態になりまとまった作業が難しかったりと、ひやひやの状態でした。木の芽時のせい？(YS)